



Council of Road Construction Worker's Unions(C.R.U)

道路建設産業労働組合協議会 〒104-8380 東京都中央区京橋1-19-11 (NIPPO 労働組合内) 電話03 (3563) 6744 URL.http://www1.ocn.ne.jp/cru

2010年 年頭挨拶



議長 松本 晃

道建労協加盟単組の組合員の皆様、ならびにご家族の皆様、新年明けましておめでとうございます。

年頭にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

昨年が一番の話題は何と言っても「政権交代」でした。その後、「マニフェスト」「子ども手当」「普天間基地移設問題」等、様々なキーワードが飛び交いましたが、その中で視覚的にも国民の目を引いたのが「事業仕分け」でした。

この「事業仕分け」的一幕で、次世代スーパーコンピューターへの予算編成に対し、民主党議員の「どうして世界2位ではいけないのか?」という質問には驚きました。資源のない日本は技術で世界に先んじるしか生き残りの道はありません。今盛んに叫ばれている低炭素社会の実現にしても、技術革新に頼る部分が相当大きいはず。まさに掟破りの発言でした。

そして、我々の建設産業もこの「事業仕分け」により厳しい状況に立たされました。2010年度は国と地方の公共事業が一気に前年比2割から3割減少すると言われていています。民間設備投資も金融危機以降の立ち直りが遅れる中、我々道路建設業界はかってない厳しい状況に突入したと言えます。

労働関係に目を向けますと、4月1日より改正労働基準法が施行されます。我々に一番関係ある改定部分は「月60時間を超える時間外労働に対して使用者は50%以上の割増賃金を支払わなければならない。」という内容です。しかし、改正後の遵法は当然として、私達の目標はあくまでも「総労働時間の短縮」が最も重要な課題であります。その為にも、長時間労働の要因となる障害を一つずつ発見し取り除いていき、ワークライフバランスの実現に向けて進んでいきましょう。

道建労協も今年で設立25年目となり、四半世紀というひとつの節目となる年を迎えました。本年も私達は「継続は力なり」を信じて、「土曜閉所推進運動」等の活動を通じ魅力ある道路建設産業を実現するため、活発な組合協議会活動を進めていきます。

最後になりますが、本年が道建労協組合員の皆様にとって充実感溢れる一年となりますよう祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

議長 松本 晃 NIPPO労働組合



「土浦」

職場の移転にともない茨城県土浦市に引っ越してきて早いもので丸3年が経ちました。そんな土浦について皆さんに簡単に紹介しますと、上野まで特急に乗れば50分程度と都内には意外に近く、物価も安いので結構住みやすい街です。ガソリンが安いのも魅力の一つです。

農業が非常に盛んで、生産量日本一の蓮根を始め新鮮な野菜が安くて手に入り、那珂湊や大洗といった有名な漁港も近いので、海の幸も豊富です。また、「二人娘」というおいしい日本酒もあり、そのつまみには佃煮がもってこいで。中でも鰻の佃煮は絶品なので、こちらにお立ち寄りの際は是非おみやげにどうぞ。

ただし、冬は非常に寒く風の強い日が多いところです。雪が少ないのが救いですが、朝晩の冷え込みは、腰痛持ちの私には非常にこたえます。次はいつ移動になるかわかりませんが、引っ越すなら暖かくて食べ物のおいしいところがいいですね。

前田道路労働組合

谷口 博

フリーウェイ

企業訪問・関連団体訪問

道建労協では、11月土曜閉所推進運動の協力要請の為に、毎年9月から10月上旬に企業訪問及び関連団体への訪問を実施している。今回は9月7日（月）に国交省・厚労省の訪問を皮切りに、別表の日程で加盟単組企業及び関連団体への訪問を行った。各企業とも土曜推進運動には協力的で、全ての企業において社長通達や労働時間等設定委員会からの通達を出している。しかしながら、意識はあるものの実際に休めている組合員は50%未満（11月）であるのもアンケートの結果に出ている。これからも急激な改善は難しいと思われるが、土曜推進運動を実施する事により、少しでも改善方向に向かうように継続的に企業及び関連団体への訪問を続けていく。

今回の11月の土曜閉所運動は、建設産業の間でもある建設産労懇にて、共同でプレス発表を行い、日刊建設工業新聞や労働新聞ほか数社の新聞社の記事として掲載されました。

訪問スケジュール	
日付	企業名・団体名
9月7日(月)	国交省・厚労省
10月1日(木)	株式会社 NIPPO
10月2日(金)	大林道路 株式会社
10月5日(月)	大成ロテック 株式会社
	フジタ道路 株式会社
10月6日(火)	三井住建道路 株式会社
	東京舗装工業 株式会社
10月7日(水)	日本道路建設業協会
	日本アスファルト合材協会
10月8日(木)	前田道路 株式会社
	道建協・四国支部
10月28日(水)	日合協・四国連絡協議会
	道建協・中国支部
10月29日(木)	広島県アスファルト合材協会
	道建協・九州支部
10月30日(金)	福岡県アスファルト合材協会



地協のない地域の交流会

道建労協では、地協の無い地域において年1回地域交流会を開催している。

今回は平成21年10月28日・29日・30日に、四国地区・中国地区・九州地区の順で交流会が開催された。

昨年同様・若手職員や女性職員の参加を呼びかけた所、中国・四国地区においては入社1～2年目の参加もあり、九州地区においては多数の女性に参加して頂きました。

どの地区においても、組合員の減少が問題となっており若年層の離職問題から若手職員の育成、地域特有の問題等、様々な意見が取り交わされました。

地域特有の問題では、都心に社員を集中させようとしている企業も多く、事務所から徐々に人を抜かれ、一人当たりの負担が多くなる等の深刻な意見も出ておりました。しかし、各単組の時短の取組や情報を聞き事により、「他単組が実施している取組を今後自分の事務所にも取り入れて行きたい」等、前向きな意見も出ており有意義な交流会となりました。

今後も道建労協は、各単組間の交流を深める為に地協の無い地域の交流会を継続して開催していきます。



地協活動報告

関西地協

定期大会開催報告

平成21年9月9日(水)大阪府立労働センター(工ル・おおさか)にて、関西地協第20回定期大会が開催されました。

総会に先立つ資格審査により、代議員総数11名全員の出席により大会の成立が確認されました。

総会冒頭、根本議長より「世界同時不況及び原油価格高騰による道路建設業界を取巻く厳しい現状から、組合活動を通じてコミュニケーションを積極的に図り、組合員同士問題改善に取り組むことが、魅力ある道路建設産業作りになるのではないかと挨拶がありました。

来賓の道建労協本部松本議長の祝辞を頂いた後、議事に入り、第19期一般活動報告・一般会計報告及び一般会計監査報告承認、第20期活動方針及び予算案審議が行われ、いずれも満場一致で承認されました。

関西地協では、今後も単組間の組合員がコミュニケーションを図るため有意義な活動を行い、魅力ある道路建設産業作りを目指しますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

関西地協 事務局長 小林 禎 (大林道路職員組合)



関東地協

定期大会・レクリエーション開催報告



平成21年9月12日(土)新宿区高田馬場ランチズプラザにおいて、第20回関東地協定期総会を開催、来賓として本部より渡邊副議長の出席をいただき、08年度経過報告等について審議され全議案とも満場一致で可決されました。役員ともども昨年度同様、地協及び各単組の活性化に付与していきたいと考えております。ご協力の程よろしくお願い致します。

大会終了後、ボーリング大会を開催、みなさん仕事を忘れゲームに興じていました。懇親会・表彰式では、お互いの健闘をたたえあうとともに、単組の枠を越えて交流を深める場となりました。

限られた予算ではありますが、今後とも活発な活動を計画しております。加盟単組の皆さま、奮ってご参加下さい。

関東地協 会計幹事 山形 敦 (東京舗装工業社員労働組合)

中部地協

定期大会・レクリエーション開催報告

平成21年9月29日(火)駅前モンブランホテルにて第20回道建労協中部地協の定期大会が開催されました。来賓として本部より松本議長の出席を頂き、08年度経過報告、会計監査報告、09年度活動方針(案)等について審議され、いずれも満場一致で可決されました。

また12月15日(火)には、建設連合愛知との共催による、毎年恒例のクリスマスパーティーが開催されました。今年は例年共催して下さっていたUFJニコス労組が都合により不参加となり、開催さえ危ぶまれる状況でありましたが、たくさんの知恵と協力により何とか今年も盛り上がる事ができました。各単組がチームを組んだ早飲みやけん玉、コップ並べといったゲームでは酔いも混じってか、応援する声もたくさん飛び合い、盛り上がりは最高潮でした。

今期は家族参加型のレク活動を考えており、よりたくさんの方が参加できるような組合活動を目指したいと思っております。

中部地協 事務局長 上辻 弘洋 (大林道路職員組合)



おつとつと
(杉山議長)C():

北海道地協

定期大会開催報告



平成21年10月16日、ノホテル札幌にて第19回北海道地協定期大会が開催されました。

加盟5単組、また来賓として本部より渡邊副議長に出席頂き、議事については全て満場一致で可決されました。

大会終了後の懇親会ではビンゴゲームで大いに盛り上がり、今後も加盟単組の交流を深め、情報交換を図っていくことを確認致しました。

今年度の活動として、6月に旭川、11月に札幌にてボーリング大会を予定しておりますので、奮ってご参加下さい!

北海道地協 事務局長 大星 勇介 (NIPPO労働組合)

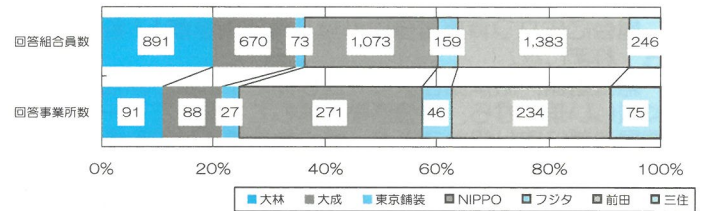
土曜閉所推進運動アンケート結果(2009年11月)

道建労協では、建設産労懇（建設産業労働組合懇話会）の仲間と共に毎年11月と6月を事業所の土曜閉所推進運動強調月間と位置付けて、総労働時間の短縮に向けた運動を展開しております。今回は『仕事も大事・休みも大事両立目指して土曜閉所』という標語が記載されたポスターを道建労協加盟単組の各事業所に配付して閉所を呼びかけると共に、建設産労懇に於いて新聞記者を集め各組織毎のプレス発表を行い土曜閉所のPRを行いました。また、道建労協に加盟する組合の企業や関係団体等に要請書を提出し、土曜閉所推進運動への協力要請をしました。今回も道建労協加盟単組 全事業所を対象にアンケート調査を実施しましたので結果をご報告させていただきます。前回のアンケート結果報告時に、ここ数年回収率が65%~75%と低い為、全体で80%以上という目標を掲げました。結果はほとんどの単組が回収率をのぼし全体で81.4%と目標をクリア致しました。

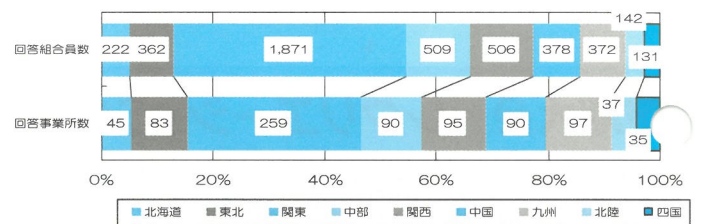
道建労協加盟単組 回収率対比

回収率	大林道路	大成町カ	東京舗装	NIPPO	フジタ道路	前田道路	三井住建	全体
前回	74.3%	78.3%	96.5%	57.3%	60.2%	64.2%	98.4%	67.6%
今回	99.4%	85.0%	88.0%	59.8%	85.5%	90.9%	97.6%	81.4%
対比	25.1%	6.7%	-8.5%	2.5%	25.3%	26.7%	-0.8%	13.8%

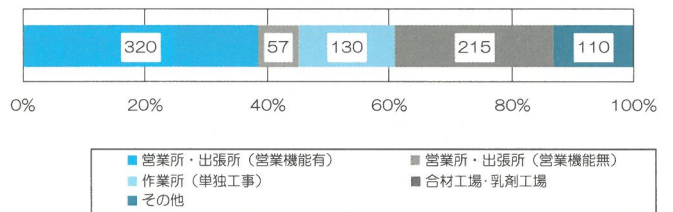
単組別の回答組合員数と事業所数



地域別の回答組合員数と事業所数



事業所の形態



全国の閉所率は20.1%と昨年11月より約2.0%改善されましたが、休日取得率をみますと全体で47.9%と昨年49.5%に対し1.6%後退しました。NIPPO労働組合は60.4%・三井住建道路労働組合は53.4%と取得率が高く、逆に前田道路労働組合・フジタ道路職員組合が40%前半という低い結果となりました。

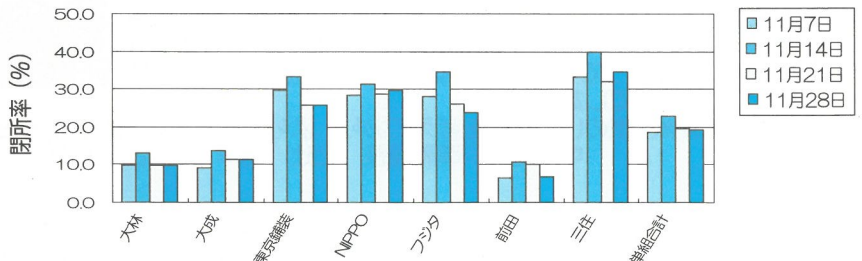
閉所率	07年	08年	09年
6月	24.1%	25.0%	25.6%
11月	17.9%	18.0%	20.1%

休日取得率	07年	08年	09年
6月	49.5%	51.6%	59.4%
11月	44.1%	49.5%	47.9%

単組別事業所閉所率

	11月7日	11月14日	11月21日	11月28日	回答数	平均閉所率
大林	9.9	13.2	9.9	9.9	91	10.7%
大成	9.1	13.6	11.4	11.4	88	11.4%
東京舗装	29.6	33.3	25.9	25.9	27	28.7%
NIPPO	28.4	31.4	28.8	29.9	271	29.6%
フジタ	28.3	34.8	26.1	23.9	46	28.3%
前田	6.4	10.7	10.3	6.8	234	8.5%
三住	33.3	40.0	32.0	34.7	75	35.0%
単組合計	18.6	22.7	19.7	19.2	832	20.1%

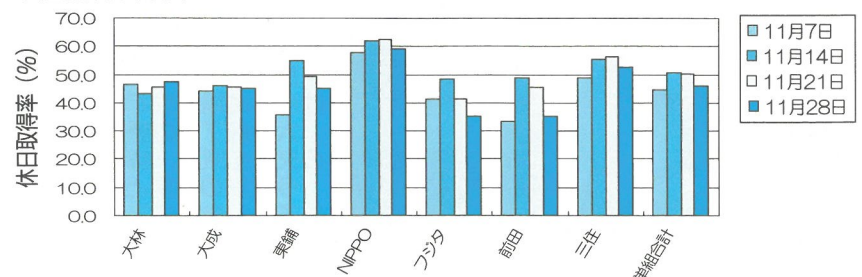
単組別事業所閉所率



単組別組合員休日取得率

	11月7日	11月14日	11月21日	11月28日	回答数	平均取得率
大林	46.5	43.3	45.6	47.6	891	45.7%
大成	44.3	46.1	45.4	45.2	670	45.3%
東舗	35.6	54.8	49.3	45.2	73	46.2%
NIPPO	57.7	62.0	62.4	59.4	1,073	60.4%
フジタ	41.5	48.4	41.5	35.2	159	41.7%
前田	33.3	48.9	45.7	35.3	1,383	40.8%
三住	48.8	55.3	56.5	52.8	246	53.4%
単組合計	44.5	50.9	50.1	46.1	4,495	47.9%

単組別休日取得率

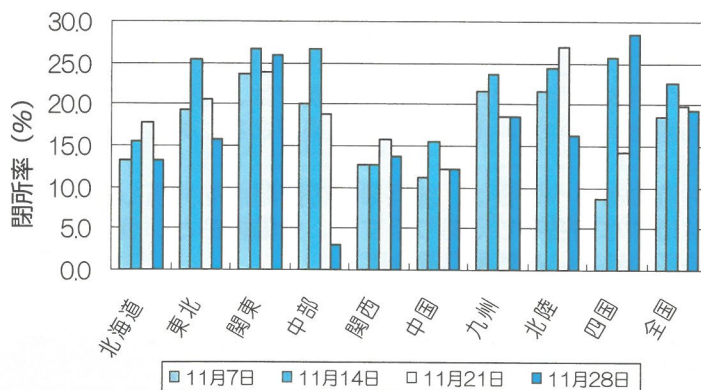


地域別事業所閉所率をみますと関東(25.0%)・北陸(22.3%)と高く、中国(12.8%)・関西(13.7%)・北海道(15.0%)と低くなっています。地域別組合員休日取得率は、関東・四国が50%以上で、北海道が季節的な影響もあり最下位の31.8%という結果となりました。

地域別事業所閉所率

	11月7日	11月14日	11月21日	11月28日	全日
北海道	13.3	15.6	17.8	13.3	15.0%
東北	19.3	25.3	20.5	15.7	20.2%
関東	23.6	26.6	23.9	25.9	25.0%
中部	20.0	26.7	18.9	2.9	20.6%
関西	12.6	12.6	15.8	13.7	13.7%
中国	11.1	15.6	12.2	12.2	12.8%
九州	21.6	23.7	18.6	18.6	20.6%
北陸	21.6	24.3	27.0	16.2	22.3%
四国	8.6	25.7	14.3	28.6	19.3%
全国	18.6	22.7	19.7	19.2	20.1%

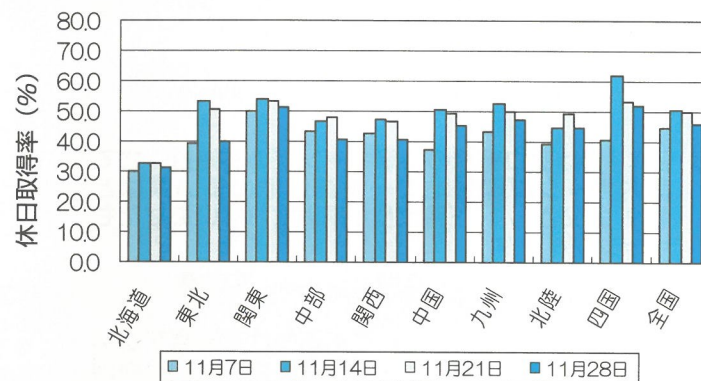
地域別事業所閉所率



地域別組合員休日取得率

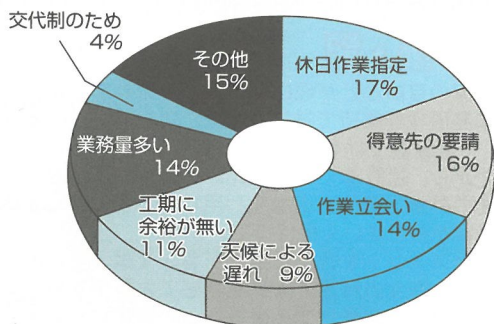
	11月7日	11月14日	11月21日	11月28日	全日
北海道	29.7	32.9	32.9	31.5	31.8%
東北	39.5	53.3	50.6	40.1	45.9%
関東	50.2	54.0	53.5	51.5	52.3%
中部	43.6	46.6	48.1	40.7	44.7%
関西	42.9	47.4	46.4	40.9	44.4%
中国	37.6	50.8	49.5	45.2	45.8%
九州	43.5	53.0	50.3	47.0	48.5%
北陸	39.4	44.4	49.3	44.4	44.4%
四国	40.5	61.8	53.4	51.9	51.9%
全国	44.5	50.9	50.1	46.1	47.9%

地域別組合員休日取得率

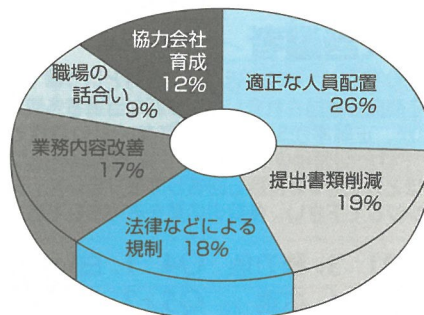


事業所を閉所できない理由としては、『休日作業指定の工事があるから』が昨年11月と同様で17%と最も高く、『得意先の要請』が16%、『下請け・作業員の作業に立ち会う必要があるため』・『業務量が多い』が14%と続き、上位4項目は前回の集計結果と同じでありました。休日取得・時短推進に望むものは、適正な人員配置26%・提出書類削減19%・法律などによる規制18%・業務内容改善17%の順になり、これも前回と同じ傾向となっております。

事務所閉所できなかった理由



休日取得・時短推進に望むもの



道建労協は、これらの資料を各企業トップの方々に提示し、現状の説明と総労働時間短縮に向けた改善を引き続き行い、厚労省・国交省に定期的に訪問し土曜閉所運動への理解と協力を訴えていきます。また、道建協・日合協の本部・支部に対しても定期的な訪問を実施し土曜閉所運動への理解協力を訴えていきます。業務多忙の中、アンケートにご協力頂きました組合員の皆様、今回は回収率の目標もクリアしあらためて御礼申し上げます。ありがとうございます。次回6月も『土曜閉所強調月間』として閉所への取組を強化しますので皆様のご理解とご協力をお願い致します。

単組代表者会議

平成21年10月7日新富区民館にて、加盟7単組、参加者総数16名により、第1回単組代表者会議が開催されました。

出席者自己紹介の後、各単組より「土曜閉所推進運動及び時短推進運動の取組」「主な制度、今後考えている制度要求について」「労基法の一部改正に伴う会社及び組合の対応について」のテーマに基づき、意見発表・質疑応答がされました。

その後の各単組からの自由な意見交換では、普段単組で抱えている問題を参加者全員で考え、活発な意見交換がされ、大変有意義な会議となりました。

道建労協のあるべき姿は、加盟単組の問題点を共有し、改善に向けた具体的検討です。道路業界に逆風の吹く中、会社同士は熾烈な競争をしておりますが、労働組合という立場としては垣根を越えた活動をし、今後とも道路業界の魅力化に努めていきたいと考えております。



道建労協 事務局長 島野 啓志

物知りクイズ

みなさん、明けましておめでとうございます！
正月疲れは取れましたか？さて、そうこうしているうちに2月に突入。
2月はイベントがいっぱい！そこで2月イベント関連クイズにレッツトライ！

Q1 2月1日はプロ野球の春季キャンプの開始日。さて国内キャンプ開催地で一番開催地の多い県はどれ？ お父さん！正月太りが解消されないあなたもキャンプイン？

1. 宮崎県 2. 沖縄県 3. 高知県

Q2 2月3日は節分の日。鬼に豆をぶつけて邪気を追い払い一年の無病息災を願うこの習わしは、わが国でいつの時代から始まったのでしょうか？ お父さん！飲んで帰って待ち受けている「鬼」に豆をぶつけちゃダメですよ！

1. 江戸時代 2. 鎌倉時代 3. 室町時代

Q3 2月11日はわが国の建国記念の日。この日の由来は、「日本書紀」にある初代天皇の即位の日を祝ったことだとか。さてわが国初代天皇は？ お父さん！休みだからって飲んでばかりじゃダメですよ！

1. 文武天皇 2. 神武天皇 3. 後白河天皇

Q4 2月12日はバンクーバー冬季オリンピック開催日。やはり期待は日本選手！さて前回トリノで日本選手が獲得した金メダルの数は？ お父さん！フィギュアスケート女子だけ熱く応援しないでっ！

1. 1個 2. 3個 3. 5個

Q5 2月14日はバレンタインデー。今や国民的行事となったこの日は、日本のチョコレート年間消費量の約何割が消費されるでしょうか？ お父さん！もらった義理チョコは、日本経済を支えています！

1. 約2割 2. 約4割 3. 約6割

〈応募方法〉

下記を明記してお送りください。正解者の中から抽選で粗品をお送りします。たくさんのご応募をお待ちしております。

- 解答
- 住所（会社宛の場合は会社名もご記入ください）
- 氏名 ●所属単組名
- 今回の紙面でよかった点、気づいた点がありましたらご意見も是非お寄せください。
- 締め切り 3/26（金）
- 宛先 〒141-8665

東京都品川区大崎1-11-3 前田道路労働組合内
道路建設産業労働組合協議会「PAVE」宛
FAX 03-5487-0051

E-mail:kumiai@maedaroad.co.jp

※次号は6月発行の予定です。

物知りクイズ当選者

PAVE第78号「物知りクイズ」は秋に近づく発行月という事で、食欲の秋＝秋の食材に関する問題が出題されました。今回も当選者多数の為抽選とさせて頂きましたが、正解率が50%と過去になく低い数値となりました。特に正解率を下げた問題はQ2の松茸の生産高ナンバーワンの問題で、間違えた人のほとんどが3の長野と回答しておりました。間違えた方も次回に再チャレンジして下さい。多数の応募をお待ちしております。

前回の答え

- Q1 3. 秋刀魚 Q4 1. 白い山
Q2 1. 広島 Q5 2. 木曜日
Q3 2. 鮭尻

当選者

- 和田広海 NIPPO労働組合
笠原宏之 NIPPO労働組合
佐藤里映子 NIPPO労働組合
五野井淳一 大成ロテック社員組合
瀬戸麻子 前田道路労働組合
小隈基登 大林道路職員組合
阿部 勲 大林道路職員組合
阿部 浩 大林道路職員組合（敬称略）

編・集・後・記

近年、信仰の自由などが理由か、時代の流れなのか、必ずしも全ての現場事務所や作業所で神棚を祀り、榊を供えている訳では無いようです。一般家庭ではなおさらのことでしょう。

しかしながら、建設業では起工式や安全祈願祭、地鎮祭など昔からその土地の神様を鎮め、土地を利用することの許しを得るという昔からの風習が形とはいえ根付いています。

リスクアセスメントを各建設会社が導入を試みて、災害ゼロを目指している折、昨今の新聞では建設現場で大型クレーンが転倒して通行している第三者が死亡する事故など、相変わらず建設業の事故はゼロにはならず、現場の皆さんも日々安全に対してご苦心されていると思います。

先日ある中堅クラスの元請現場代理人が、「元請の現場を着工する際は、毎回現場の工区の起終点にお神酒を撒ぎ、清めの塩を撒いて無事故で完工することを祈願している。」という話を聞きました。

世の中ではどんどんデジタル化が進み、日本の土木技術は世界の最先端といわれる中、現場の一技術者はアナログ的に現場の安全を祈願している。でも、そういった心持が安全を真剣に考えていることなのだ、と自社の社員ながら頼もしく思えたのでした。

（東京舗装工業社員労働組合 野口光博）